

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

新規 大竹市商店街街路灯LED化事業

530千円

(担当:産業振興課)

大竹駅前商店街振興組合が国の補助金などを受けて実施する商店街街路灯のLED化事業について、組合が負担する金額の一部を財政的に支援します。維持管理費の軽減や街路灯の増設などにより、商店街の防犯対策が強化されるとともに、安心・安全なまちづくりにも貢献します。

ひろしま森づくり事業

15,932千円

(担当:産業振興課)

県土の保全や水源かん養など森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として県民全体として守り育てる事業を推進します。

平成26年度以降は引き続き、人工林や里山林の整備、森林の間伐、間伐材を利用した製品の購入などを行います。また、森林資源を活用した散策コースの整備なども計画しています。

阿多田地区漁礁整備事業

47,714千円

(担当:産業振興課)

沿岸漁業の振興と水産物の安定供給を目的として、漁礁の設置等の基盤整備を行います。

平成26年度は、阿多田地区の漁礁設置工事を行います。

※事業費には事務費を含みます。

養殖漁業技術開発支援事業

10,069千円

(担当:産業振興課)

阿多田地区の養殖業を支援するため、流通・養殖技術・ブランドの確立について研究する費用を補助します。

平成26年度は、阿多田島のハマチのブランド化について研究していきます。

産業振興奨励事業

13,266千円

(担当:産業振興課)

新たに立地や設備投資などを行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

中小企業経営安定支援事業

204,941千円

(担当:産業振興課)

地場産業の育成や経営改善のための事業を支援します。また、中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業の信用を一層強化するとともに経済的地位の向上を図ります。中小企業経営者の負担を軽減するため、引き続き、広島県信用保証協会の保証料の一部を市が負担します。

地域公共交通整備事業(総合連携計画部分)

43,951千円

(担当:自治振興課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めていきます。

具体的には、本格運行中の「こいこいバス」や「三ツ石地区乗合タクシー」をはじめ、既存の栗谷線・坂上線、広原・谷和タクシーへの助成を行います。また、実証運行中の3つのフィーダー(支線)交通(栄ぐるりんバス・湯舟のりあいタクシー・ひまわりタクシー)については、運行状況等を検証し、必要に応じて見直しを行い、本格運行への移行を目指した取り組みを進めます。

必要に応じて既存路線の見直しや、新たなフィーダー交通の検討・導入などを進めながら、市民生活の利便性の向上とまちの活性化に向けて、移動環境を整備します。

斎場改修事業

48,375千円

(担当:環境整備課)

安定した斎場の運営を行うため、老朽化した通風設備や制御盤などの火葬炉設備を改修します。

県道改良事業(県営事業負担金)

11,000千円

(担当: 監理課)

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線及び栗谷大野線の道路改良を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

港湾整備事業(県営事業負担金)

32,334千円

(担当: 監理課)

広島県の施設である大竹港の整備を行います。
平成26年度は、護岸工、排水機場改良(御幸地区)及びフェンス設置工、道路反射鏡設置工など(東栄地区)を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

【土地開発公社】

岩国大竹道路用地取得事業

(担当: 監理課)

引き続き、岩国大竹道路建設に伴う用地の先行取得に国と協力して取り組みます。
(※国の事業のため、事業費は計上していません)

住宅・建築物耐震診断・改修補助事業

1,100千円

(担当: 都市計画課)

平成21年度に策定した耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修の助成を行います。
耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の一部を補助します。

大竹駅東口広場整備事業

51,480千円

(担当:都市計画課)

大竹駅を橋上駅化し、J R山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋（こせんきょう）の自由通路で結び、さらに駅東口側に交通広場を整備をする計画です。平成23年度に策定した「大竹駅周辺整備新構想」に基づき、併せて橋上駅舎の整備を行い、駅のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を行っていきます。

26年度は、駅舎等基本設計、計画協議を行います。

南栄下白石線外1路線道路改築事業

28,200千円

(担当:都市計画課)

元町、本町、白石地区から国道186号及び国道2号へのアクセス道路を整備します。交通ネットワークを構築するとともに、沿道周辺における健全な市街地の整備及び良好な住環境の創出を促します。

晴海臨海公園整備事業

408,770千円

(担当:都市計画課)

子どもから高齢者まで多様な人々が、スポーツやレクリエーションなどを憩い楽しめるような、隣接する商業地区と一体となった公園を整備します。

平成26年度は、25年度に引き続き、野球場・テニスコート・管理棟・トイレ棟などを整備します。

※ 事業費には事務費を含みます。

さかえ公園整備事業

14,000千円

(担当:都市計画課)

昭和46年の供用開始から40年以上経過し、公園施設は老朽化しています。平成25年度に利用者である地域住民の思いや意見、アイデアを伺うワークショップを開催し、改修計画検討を行いました。26年度は、この計画案を基に実施設計を行い、27年度以降、順次工事を行う予定です。

御園市営住宅整備事業

38,000千円

(担当:都市計画課)

高齢者対策等住宅施策に対応した住戸を整備します。
平成26年度は、宅地造成設計及び建築基本設計を行います。

住宅リフォーム補助事業

6,000千円

(担当:都市計画課)

子ども、高齢者、障害者及びその同居者の住居内での事故防止、負担軽減、団らんなど生活環境の向上を図ることにより安全に安心して快適に住み続けられるよう、子育て世帯、高齢者世帯、障害者世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。

玖波駅西口及び玖波36号線道路改良事業

224,271千円

(担当:土木課)

J R玖波駅西口に改集札口を設けるための駅舎建築及び敷地の造成工事、駅西口広場の整備工事と併せ、西口広場と県道を接続する狭小道路の拡幅改良工事を行います。
※事業費には事務費を含みます。

橋りょう長寿命化対策事業

11,302千円

(担当:土木課)

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度の低い市道橋2橋ついて、橋りょうの修繕等のための実施設計を行います。
※事業費には事務費を含みます。

市道改良事業

41,873千円

(担当:土木課)

交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。		
新町白石1号線	18,500千円	通学路の安全対策のため、大竹会館前の歩道未整備区間について歩道整備を行います。
本町元町1号線	9,500千円	元町3,4丁目地区内の道路の側溝改良を行い、排水機能の向上及び暗渠化による道路幅員の有効利用を図ります。
青木線	7,280千円	道路改良用地等の買収を行います。
測量設計委託料等	6,593千円	市道改良等に必要な測量及び設計を行います。

【公共下水道事業会計】

防鹿地区公共下水道整備事業

32,000千円

(担当:上下水道局)

居住環境の改善や公衆衛生の向上を図るため、防鹿地区の下水道整備を行います。当該事業により、公共下水道事業計画区域内における整備が、ほぼ完了します。
